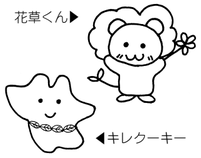
6月は環境月間　地球的規模で考え 足元からの行動を

「大地や森や川や動物たちは、私たちが子孫から借りているだけのものだ」という言い伝えがあります。自然は今に生きる私たち人間が身勝手に利用していいものではありません。将来にわたっていつまでも自然の豊かな恵みを受けることができるように、一人ひとりが自覚と責任を持ち、守り続けていくことが必要です。6月は「環境月間」。もう一度自然との共生、地球環境の大切さについて考えてみてください。

世界へと広がるEWCの活動

子供を中心として取り組んでいます



「2001年・地球ウォッチングクラブ・にしのみや（EWC）」は、平成4年にスタートしました。子供たちを中心として市民が暮らしや地域を見つめ直し、身近なことから環境問題に取り組んでもらおうと、活動を展開しています。

EWCの活動は世界へと広がりを見せています。平成7年には、環境庁（当時）がEWCを基本モデルとして「こどもエコクラブ」を発足し、全国の子供たちが参加できる事業へと発展しました。また、今年8月30日には「第3回こどもエコクラブアジア太平洋会議」が西宮市で開催されます。皆さんも環境を守る活動を今、できることから始めましょう。

問合せはEWC事務局（0798・35・3804）へ。

スタンプを集めて〝地球を守る人〟に

エコカードを使った「わがまちウォッチング事業」には、小学生ならだれでも参加できます。

子供たちが学校や地域団体、量販店、文具店、公民館などで環境に関する学習や活動を行うと、エコカードにスタンプ押してもらえます。10個集めると、「アースレンジャー（地球を守る人）」として認定証を交付します。

今年は新たな仕組みとして、2学年ごとにテーマを決め、家族や地域の皆さんと協力しながら進める特別活動を始めています。

★小学1・2年生…アースレンジャーファミリーになろう！。子供たちのエコカードに、家族の人が活動したときもスタンプがもらえます。家族そろってアースレンジャーになりませんか

★小学3・4年生…エコ1スレンジャー（地球を守る人）になろう！。クラス児童全員が、大人3人からエコメッセージを集め、アースレンジャーになると、「さくらFM」の環境啓発番組に出演できます。自分たちのクラスや地域の環境活動などを7分間で紹介してください

★小学5・6年生…エコトレード活動。クラス児童数の7倍のスタンプを集めると、西宮青年会議所のEWCエコトレード基金事務局から、クラスに5000円が11月ごろ支給されます。環境や人権、福祉など社会的意義のある活動にクラスで取り組むための資金になります

※エコトレード基金は、市民や事業者からの寄付で賄っています。皆さんのご協力をお願いします。問合せは西宮青年会議所（0798・33・1615）へ

小学生のみんな、環境活動にどしどし参加してスタンプ（円内）を集めよう

楽しいイベント開催

◉自然と遊ぼう～北山緑化植物園のチョウチョをさがせ！　7月1日の午前10時～午後2時半に北山緑化植物園で。対象は小学1年以上。保険料100円。申込はこども環境活動支援協会（0798・35・3804）へ

土曜日はラジオで楽しく環境学習

さくらFM聴いてね

さくらFM（78・7メガヘルツ）で「ラジオで飛ばそう！エコメッセージ」を放送しています。土曜日の正午から30分間です。

環境問題を身近に考えてもらおうと、市民ボランティアの協力により、ラジオ番組をつくっています。地域や学校、企業などと取り組んでいる環境活動を紹介しますので、どしどし情報をお寄せください。また、番組中に出したエコメッセージに答えると、抽選で特製テレホンカードをプレゼントします。

問合せは環境学習ルーム（0798・35・3804）へ。

◆ボランティアを募集中

企画・運営やパーソナリティにチャレンジしたい人を募集しています。番組づくりに興味のある人は、前記環境学習ルームへご連絡を

講師派遣や計画づくり

環境学習活動を応援

PTAや自治会などの皆さんが行う環境学習活動のお手伝いをしています。リサイクル関連施設へのバスツアーや自然観察会、エコクラフトづくりなどを企画するとき、講師派遣や計画づくりについてアドバイスします。お気軽にご相談ください。

問合せは環境学習ルーム（0798・35・3804）へ。

「一番ボタル見いつけた」

生息調査にご協力を

毎年6月に、ホタルの生息状況調査「一番ボタル見いつけた」を実施しています。市民の皆さんにも調査のご協力をお願いしています。

ホタルの生息は、身近な自然環境の変化を知る手がかりとなります。「一番ボタル見いつけた」への参加者には、ホタルの種類や見分け方などの資料を郵送しますので、環境保全課（0798・35・3821）へご連絡ください。

「月刊廃棄物」2000年5月号「ゴミック廃貴物」から転載

「で結局、これが必要になるのよね…」

ごみ出しマナー守って

リサイクル促進は一人ひとりの心がけ

市は、ごみのリサイクル促進に取り組んでいます。市民の皆さんもごみを出すときは注意して、リサイクルしやすいようにご協力をお願いします。問合せはごみ企画課（0798・35・8653）へ。

ペットボトルは直接コンテナへ

ペットボトルの分別収集については、4月から市内全域で実施しています。

最近、出し方のルールを守らず、ごみ袋に入れたまま出しているケースが増えています。また、ごみ袋の中に、生ごみやびん、缶などが入っていることもあります。このような場合、ごみ袋を破る手間がかかるだけでなく、リサイクル業者に引き取ってもらえないことにもなります。

ペットボトルは、ごみ袋から出して、裸でコンテナへ入れる決まりになっています。出し方のルールを守りましょう。

【ペットボトルの出し方】①キャップを外す→②容器の中を水洗いする→③できるだけつぶす→④できるだけラベルをはがす→⑤袋に入れず、直接コンテナへ入れる

びんや缶などは中身をきれいに

びんや缶などの「もやさないごみ」は収集後、西部総合処理センター内で磁力選別や手選別により分類し、リサイクルしています。

中身が入ったままものが混ざると、きれいに洗っているものまで汚れ、リサイクルに適さなくなってしまいます。また、皆さんが使っているコンテナが汚れる原因にもなります。中身を取り除き、水で洗ってから出してください。

なお、キャップがついているものについては、必ずはずしてください（金属製は「もやさないごみ」、プラスチック製は「もやすごみ」へ）。

スプレー缶などは使い切ってから

化粧品などのスプレー缶やカセットコンロ用ガスボンベには、可燃性ガスが使われています。ガスが残ったままごみとして出すと、何かのきっかけで引火し、ごみ収集車の車両火災などが起こる危険があります。必ず使い切ってから「もやさないごみ」に出してください。

事業系ごみ　自己責任で適正に処理を

会社や事業所から出されるごみ（事業系ごみ）については、事業者の皆さんが自らの責任で適正に処理しなければなりません。一般家庭から出されるごみを収集する「ごみステーション」には出さないでください。

西部総合処理センター（0798・22・6600）へ直接持ち込む（要予約）か、市の許可業者（西宮清掃事業協同組合☎0798・36・7806）に収集を依頼してください。

家庭や地域でごみ減量進めよう

市の助成制度ご利用ください

生ごみが肥料に生まれ変わります―土の上に置くタイプや、細菌を人工的に利用するタイプなどが

ごみ減量を進める家庭や地域団体を支援するため、次の助成制度を設けています。皆さんご利用ください。

ごみはリサイクルすることにより、再び資源としてよみがえります。「資源循環型のまち」をめざして、ごみの有効利用に取り組みましょう。

問合せはごみ企画課（市役所本庁舎8階☎0798・35・8653）へ。

生ごみ処理機などの購入に補助金を交付

家庭用生ごみ処理機やコンポスト化容器などを購入する場合に、補助金を交付します。ただし、すでに購入した人（購入後5年を過ぎた人は申込可）や、事業所などを除きます。見本はごみ企画課にあります＝写真左上。

【補助内容】1世帯1基のみ。重複申込できませんので、いずれか選択を

①生ごみ処理機を購入する場合…2万円を限度に、購入費の2分の1を補助。50基まで▽②生ごみたい肥化（コンポスト化）容器か生ごみ発酵たい肥化容器（EM菌使用）を購入する場合…4000円を限度に、購入費の2分の1を補助。50基まで

【申込】所定の申請書を6月29日（郵送の場合消印有効）までにごみ企画課へ。申請書は同課と各支所・市民サービスセンターで配布中。1世帯1通のみ。多数の場合抽選

再生資源の集団回収に奨励金

新規登録を受付

新聞・ダンボール・空き缶などの集団回収を実施している団体に、奨励金を交付しています。希望団体は、あらかじめ登録手続きが必要です。

【対象】自治会など営利を目的としない、次の要件をいずれも満たす団体

①代表者が選任されており、おおむね構成世帯数が20世帯以上か構成人員が20人以上である▽②年2回以上かつ1トン以上の再生資源を回収している

【奨励金の内容】回収実績に応じて年2回交付

【登録申込】6月1日～29日にごみ企画課へ

ごみ企画課へ申請を

家電リサイクル法の対象4品目（エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機）

困ったときは引取協力店へ

家電リサイクル法が、4月から施行されています。エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機の対象4品目については、不用となった製品を購入した店舗や新しい製品に買い替えようとしている店舗など、引取義務のある販売店に引き取ってもらってください。

ただし、引っ越しや購入店の廃棄などにより、引取義務のない他の販売店に引き取ってもらえず困る場合があります。このような「義務外品」についても、西宮電化商組合（0798・65・6890：サカモト電化ストア）に加盟する92店舗か家電量販店（ミドリ電化4店舗、和光デンキ2店舗）の協力により、引き取ってもらうことができます。各店には「義務外品引取協力店」のステッカー＝写真＝が掲示されていますので、確認してご依頼ください。

問合せは西部総合処理センター（0798・22・6600）へ。なお、引き取りにはリサイクル料金と収集運搬料金が必要です。

【リサイクル料金（税込み）】エアコン…3675円▽テレビ…2835円▽冷蔵庫：4830円▽洗濯機：2520円

【収集運搬料金】販売店ごとに公表（3000円程度が多い）

クリーン大作戦

6月3日を中心に各地域で

市と環境衛生協議会は、市民の皆さんで組織されている各種団体や学校、事業所に、まちのごみ清掃活動を呼びかけ、「わがまちクリーン大作戦」を展開します。6月3日を中心に、各地域の道路や公園などの散乱ごみを一掃します。昨年は346団体、約1万71

騒音や水質など調査を実施

環境月間に合わせて次の調査を行います。問合せは環境監視センター（0798・35・3801）へ。

◎国道43号沿道の騒音など実態調査（6月5・6日）

◎市内の主な池の水質調査

◎市内の主な工場への立入検査

毎年6月に、ホタルの生息状況調査「一番ボタル見いつけた」を実施しています。市民の皆さんにも調査のご協力をお願いしています。

ホタルの生息は、身近な自然環境の変化を知る手がかりとなります。「一番ボタル見いつけた」への参加者には、ホタルの種類や見分け方などの資料を郵送しますので、環境保全課（0798・35・3821）へご連絡ください。

みよいきれいなまちづくりにご協力ください。

各地域の活動内容については、地区環境衛生協議会かごみ企画課（0798・35・8653）へ問合せを。

阪神米穀のお米

えべっさん®

■本社　TEL.0798(26)0221(代表)

青空の下でおにぎりを・・・・・。

週末の休日は、家族と体を動かすのはいかがでしょうか？青空の下で森林浴をしながらおにぎりを食べて、「何をして遊ぼうか。」なんてお子様と相談話をするのもよいものですよ。

・・・・・・決定!!さあ、遊ぼう!

阪神米穀は「おいしいごはんを食べよう県民・国民運動」を応援しています。

フィットネスクラブ エフィ

effie エフィ フィットネスクラブ　夏の会員募集!!　天然温泉でリフレッシュ

■入会受付時間/10:00～20:00　見学毎日実施中　※水曜定休
■7月1日（日）より利用開始
■ご持参いただくもの
◆【個人会員・夫婦会員】※夫婦会員は要住民票
入会登録料　会費　月払い:3ヶ月分（7・8・9月）年払い:7月より1年間
預金通帳&銀行届出印　健康保険証写し　写真3枚（2.5cm×3cm）
◆【法人会員】
入会登録料　1年分の会費　会社登記簿謄本写し

（単位：円）

会員の種類	入会登録料	会費 A.月払い	会費 B.年一括払い	入館料（1回利用料）
個人	15,000	6,000	60,000	300
夫婦	30,000	10,000	100,000	300（1名）
法人	75,000	―	300,000	500（1名）
湯遊（おふろ・1Fプールのみ）	5,000	4,000	40,000	300

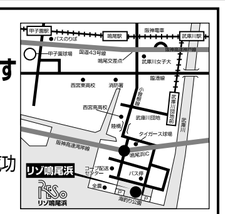
《期間》6月1日（金）～30日（土）

TEL 0798-46-1555　※入会者には無料体力測定実施！ 適切な健康アドバイスをします。

体験入会実施！ ●6月4・25日（月）8・29日（金）各11:30～14:30 16:00～19:00（参加無料 6月1日より電話受付）

フィットネスクラブ「エフィ」はあなたの健康増進をサポートします

●エアロビクス　●アクアエクササイズ
●水中ウォーキング　●スイミング
●青竹エクササイズ　●ヨーガ、太極拳、気功
各種レッスン参加無料



会員の特典
◆リソ鳴尾浜の全施設が利用できる
●アミューズメント「プール」・会員制プール
●お風呂（天然温泉）・マシンジム・スタジオ
●4Fラコント・ショップは5%引き
◇無料シャトルバスあり
◇駐車場
●エフィ会員は3時間無料
●湯遊会員は1時間半無料

リソ鳴尾浜　〒663-8142 西宮市鳴尾浜3-13 TEL.0798-42-2161 http://www.mmjp.or.jp/reso-naruohama/